

## 【速報】3歳児健診への屈折検査導入状況

### 乳幼児・学校保健

本会では以前より「3歳児健康診査（以下、健診）における屈折検査導入」を厚生労働省（以下、厚労省）に要望して参りました。その結果、ご存じのように令和4年度から厚労省の新規事業「母子保健対策強化事業」として各種乳幼児健診の備品の整備（屈折検査等）に対して予算措置がとられることになりました。

令和4年度に各自治体が屈折機器を購入する際に

は国から半額が補助されることになり（上限あり）、その結果、現在全国の自治体での3歳児健診における屈折検査導入が推進されつつあります。

本会は厚労省のお力添えのもと、1,741の全自治体に対し「3歳児健診における眼科健康診査の現状に関するアンケート調査」を実施、令和4年6月末締めで全国1,459の自治体から回答を得ました（有効回答率83.8%）（表1）。

表1 都道府県別発送・有効回答数の状況

都道府県	発送数	有効回答数			有効回答率	都道府県	発送数	有効回答数			有効回答率
		紙媒体	Web	合計				紙媒体	Web	合計	
全体	1,741	1,107	352	1,459	83.8%	25 滋賀県	19	13	2	15	78.9%
1 北海道	179	101	58	159	88.8%	26 京都府	26	19	3	22	84.6%
2 青森県	40	27	8	35	87.5%	27 大阪府	43	33	0	33	76.7%
3 岩手県	33	26	3	29	87.9%	28 兵庫県	41	25	7	32	78.0%
4 宮城県	35	21	10	31	88.6%	29 奈良県	39	21	12	33	84.6%
5 秋田県	25	13	9	22	88.0%	30 和歌山県	30	18	4	22	73.3%
6 山形県	35	26	6	32	91.4%	31 鳥取県	19	11	0	11	57.9%
7 福島県	59	37	17	54	91.5%	32 島根県	19	8	3	11	57.9%
8 茨城県	44	29	12	41	93.2%	33 岡山県	27	17	5	22	81.5%
9 栃木県	25	17	3	20	80.0%	34 広島県	23	19	4	23	100.0%
10 群馬県	35	23	2	25	71.4%	35 山口県	19	13	4	17	89.5%
11 埼玉県	63	40	8	48	76.2%	36 徳島県	24	13	8	21	87.5%
12 千葉県	54	29	10	39	72.2%	37 香川県	17	13	4	17	100.0%
13 東京都	62	32	20	52	83.9%	38 愛媛県	20	15	2	17	85.0%
14 神奈川県	33	21	10	31	93.9%	39 高知県	34	15	4	19	55.9%
15 新潟県	30	15	11	26	86.7%	40 福岡県	60	35	8	43	71.7%
16 富山県	15	10	5	15	100.0%	41 佐賀県	20	16	2	18	90.0%
17 石川県	19	13	4	17	89.5%	42 長崎県	21	11	8	19	90.5%
18 福井県	17	14	1	15	88.2%	43 熊本県	45	28	7	35	77.8%
19 山梨県	27	19	3	22	81.5%	44 大分県	18	6	6	12	66.7%
20 長野県	77	66	11	77	100.0%	45 宮崎県	26	16	7	23	88.5%
21 岐阜県	42	31	6	37	88.1%	46 鹿児島県	43	27	11	38	88.4%
22 静岡県	35	18	3	21	60.0%	47 沖縄県	41	23	8	31	75.6%
23 愛知県	54	45	5	50	92.6%	99 不明	—	2	0	2	—
24 三重県	29	17	8	25	86.2%						

現在速報の段階ではありますが、ここに概略を掲載します。

3歳児健診を実施している自治体の保健センター等での二次検査についての設問「二次検査に

おいて屈折検査を実施していますか」では、以下のような結果です（自治体回答数1,421＋健診未実施等38自治体含む有効回答数全体1,459での割合）（表2）。

表2 3歳児健診における屈折検査実施率（日本眼科医会 令和4年6月調べ）※速報値

【有効回答者全体で割合を算出】		市町村数							割合（％）							
有効回答全体		実施している	屈折検査機器確保済。令和4年度中に実施予定	実施していない。今後（近）年中に実施予定	実施していない。今後（近）年中に実施する予定も	個別健診なので把握していない	未健診など	無回答	実施している	屈折検査機器確保済。令和4年度中に実施予定	実施していない。今後（近）年中に実施予定	実施していない。今後（近）年中に実施する予定も	個別健診なので把握していない	未健診など	無回答	
		全体	1459	713	319	205	160	17	38	7	48.9	21.9	14.1	11.0	1.2	2.6
都道府県	北海道	159	30	42	35	40	2	8	2	18.9	26.4	22.0	25.2	1.3	5.0	1.3
	青森県	35	10	7	7	10	0	1	0	28.6	20.0	20.0	28.6	0.0	2.9	0.0
	岩手県	29	11	11	4	3	0	0	0	37.9	37.9	13.8	10.3	0.0	0.0	0.0
	宮城県	31	6	7	15	2	0	0	1	19.4	22.6	48.4	6.5	0.0	0.0	3.2
	秋田県	22	3	6	5	6	0	2	0	13.6	27.3	22.7	27.3	0.0	9.1	0.0
	山形県	32	13	18	0	0	1	0	0	40.6	56.3	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
	福島県	54	42	3	4	2	0	3	0	77.8	5.6	7.4	3.7	0.0	5.6	0.0
	茨城県	41	19	13	2	6	0	0	1	46.3	31.7	4.9	14.6	0.0	0.0	2.4
	栃木県	20	12	3	3	0	0	2	0	60.0	15.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	群馬県	25	25	0	0	0	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	埼玉県	48	21	12	9	3	0	2	1	43.8	25.0	18.8	6.3	0.0	4.2	2.1
	千葉県	39	16	4	8	8	1	1	1	41.0	10.3	20.5	20.5	2.6	2.6	2.6
	東京都	52	27	7	8	6	0	4	0	51.9	13.5	15.4	11.5	0.0	7.7	0.0
	神奈川県	31	23	4	1	3	0	0	0	74.2	12.9	3.2	9.7	0.0	0.0	0.0
	新潟県	26	4	5	11	2	1	3	0	15.4	19.2	42.3	7.7	3.8	11.5	0.0
	富山県	15	15	0	0	0	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	石川県	17	12	5	0	0	0	0	0	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	福井県	15	10	2	2	0	0	1	0	66.7	13.3	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0
	山梨県	22	10	5	3	4	0	0	0	45.5	22.7	13.6	18.2	0.0	0.0	0.0
	長野県	77	62	6	1	6	0	2	0	80.5	7.8	1.3	7.8	0.0	2.6	0.0
	岐阜県	37	36	1	0	0	0	0	0	97.3	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	静岡県	21	20	1	0	0	0	0	0	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	愛知県	50	27	7	9	7	0	0	0	54.0	14.0	18.0	14.0	0.0	0.0	0.0
	三重県	25	5	7	6	5	2	0	0	20.0	28.0	24.0	20.0	8.0	0.0	0.0
	滋賀県	15	2	5	7	1	0	0	0	13.3	33.3	46.7	6.7	0.0	0.0	0.0
	京都府	22	9	12	1	0	0	0	0	40.9	54.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	大阪府	33	12	6	12	2	0	1	0	36.4	18.2	36.4	6.1	0.0	3.0	0.0
	兵庫県	32	21	8	2	0	1	0	0	65.6	25.0	6.3	0.0	3.1	0.0	0.0
	奈良県	33	10	8	2	10	3	0	0	30.3	24.2	6.1	30.3	9.1	0.0	0.0
	和歌山県	22	9	5	1	6	1	0	0	40.9	22.7	4.5	27.3	4.5	0.0	0.0
	鳥取県	11	9	1	1	0	0	0	0	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	島根県	11	9	2	0	0	0	0	0	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	岡山県	22	10	8	4	0	0	0	0	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	広島県	23	17	4	1	0	0	1	0	73.9	17.4	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0
	山口県	17	8	7	0	2	0	0	0	47.1	41.2	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0
	徳島県	21	7	8	3	2	0	1	0	33.3	38.1	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0
	香川県	17	10	6	0	1	0	0	0	58.8	35.3	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
	愛媛県	17	10	6	1	0	0	0	0	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	高知県	19	17	1	0	0	0	0	1	89.5	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	福岡県	43	14	6	11	7	3	2	0	32.6	14.0	25.6	16.3	7.0	4.7	0.0
佐賀県	18	6	11	1	0	0	0	0	33.3	61.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
長崎県	19	10	7	2	0	0	0	0	52.6	36.8	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
熊本県	35	24	4	1	5	0	1	0	68.6	11.4	2.9	14.3	0.0	2.9	0.0	
大分県	12	9	0	2	1	0	0	0	75.0	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	
宮崎県	23	17	2	0	4	0	0	0	73.9	8.7	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	
鹿児島県	38	7	16	10	2	2	1	0	18.4	42.1	26.3	5.3	5.3	2.6	0.0	
沖縄県	31	5	10	10	4	0	2	0	16.1	32.3	32.3	12.9	0.0	6.5	0.0	
無回答	2	2	0	0	0	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
区域	北海道	159	30	42	35	40	2	8	2	18.9	26.4	22.0	25.2	1.3	5.0	1.3
	東北	203	85	52	35	23	1	6	1	41.9	25.6	17.2	11.3	0.5	3.0	0.5
	関東甲信越	329	192	52	38	32	2	10	3	58.4	15.8	11.6	9.7	0.6	3.0	0.9
	東京	52	27	7	8	6	0	4	0	51.9	13.5	15.4	11.5	0.0	7.7	0.0
	中部北陸	180	125	23	17	12	2	1	0	69.4	12.8	9.4	6.7	1.1	0.6	0.0
	近畿	157	63	44	25	19	5	1	0	40.1	28.0	15.9	12.1	3.2	0.6	0.0
	中国四国	158	97	43	10	5	0	2	1	61.4	27.2	6.3	3.2	0.0	1.3	0.6
九州沖縄	219	92	56	37	23	5	6	0	42.0	25.6	16.9	10.5	2.3	2.7	0.0	
無回答	2	2	0	0	0	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

- ①実施している  
48.9%
- ②屈折検査機器を確保済みで現在導入準備中  
21.9%
- ③現在は実施していないが、今後（近年中に）導入する予定  
14.1%  
(この中には7月以降屈折検査機器を確保し、令和4年度内開始も含まれる)
- ④実施していないし、今後（近年中に）導入する予定もない  
11.0%
- ⑤個別健診なので把握していない  
1.2%

上記のような結果となり、全国では①②の合計「令和4年度中に実施（予定も含）」が70.8%となり昨年度同じ時期の28.4%より劇的に増加しています(図1)。これもひとえに都道府県眼科医会が自治体や関係者と良好な連携を持ち、着々と屈折検査が推進されている結果と大変ありがたく思います。しかしまだかなりの地域差も認められます(図2)。さらに「導入の予定なし」の自治体も約1割あり、理由も図3のような結果です。もちろん自治体数や規

模、乳幼児の人数など地域差も関係していることは否めません。

このような状況のもと、日本眼科医会では、今後どの地域でも屈折検査の導入による精度の高い3歳児眼科健診を受けることができること、つまり屈折検査が標準項目となること、そして弱視の取りこぼしをなくすことを最大目標に今後も引き続き努力して参ります。

なお屈折検査推進のため、各都道府県眼科医会には具体的にその地域の自治体名を記載した屈折検査導入結果を各々8月末にお伝えしました。各都道府県におかれましては来年度の導入をめざし、医師会や自治体関係者と密に連携し、推進にご尽力いただければと思います。

また3歳児健診視覚検査の精度管理が求められています。健診の実施状況、要精査率、要治療率などをはじめ、精密検査を通し診断された弱視や眼疾患のデータ管理を各自治体で実施、そして都道府県でデータが取りまとめられるよう自治体、都道府県そして医師会等とも確実な連携をお願いいたします。

一方3歳児健診に屈折検査が導入されたことにより「要精査」として眼科を受診する3歳児が増加します。その際には正しい診断、そして必要な加療をよろしく願います。本会発行のマニュアル

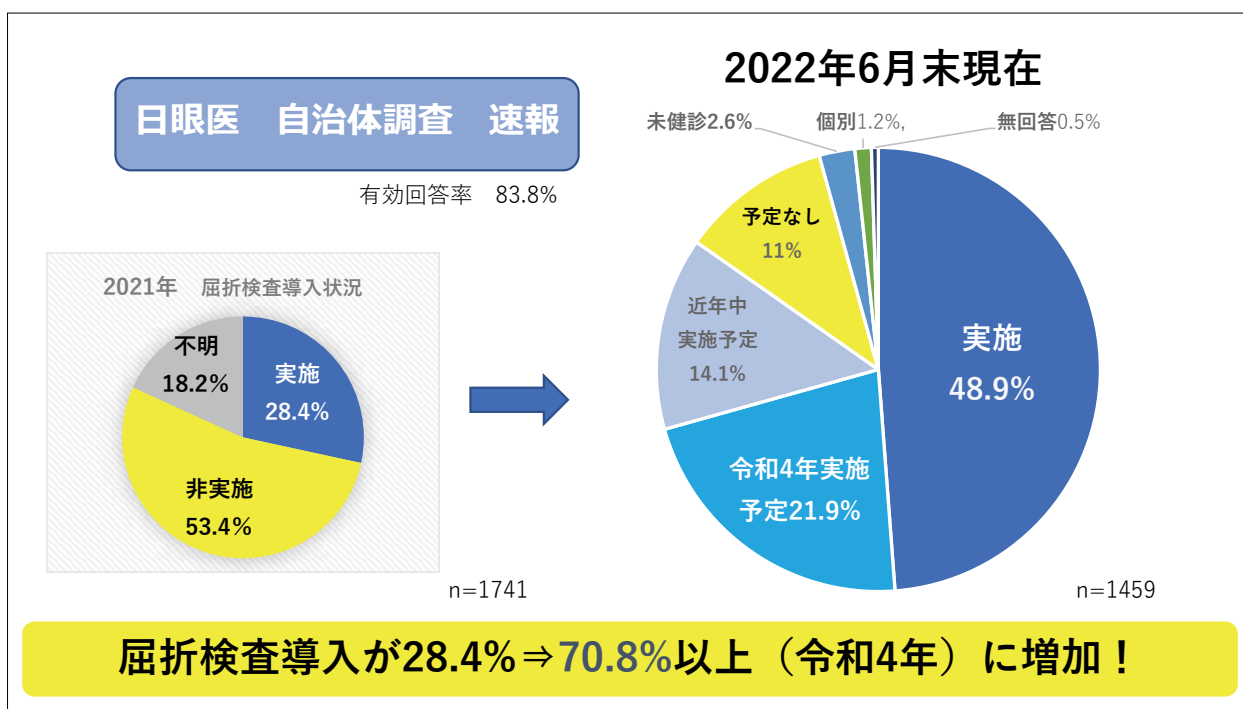


図1

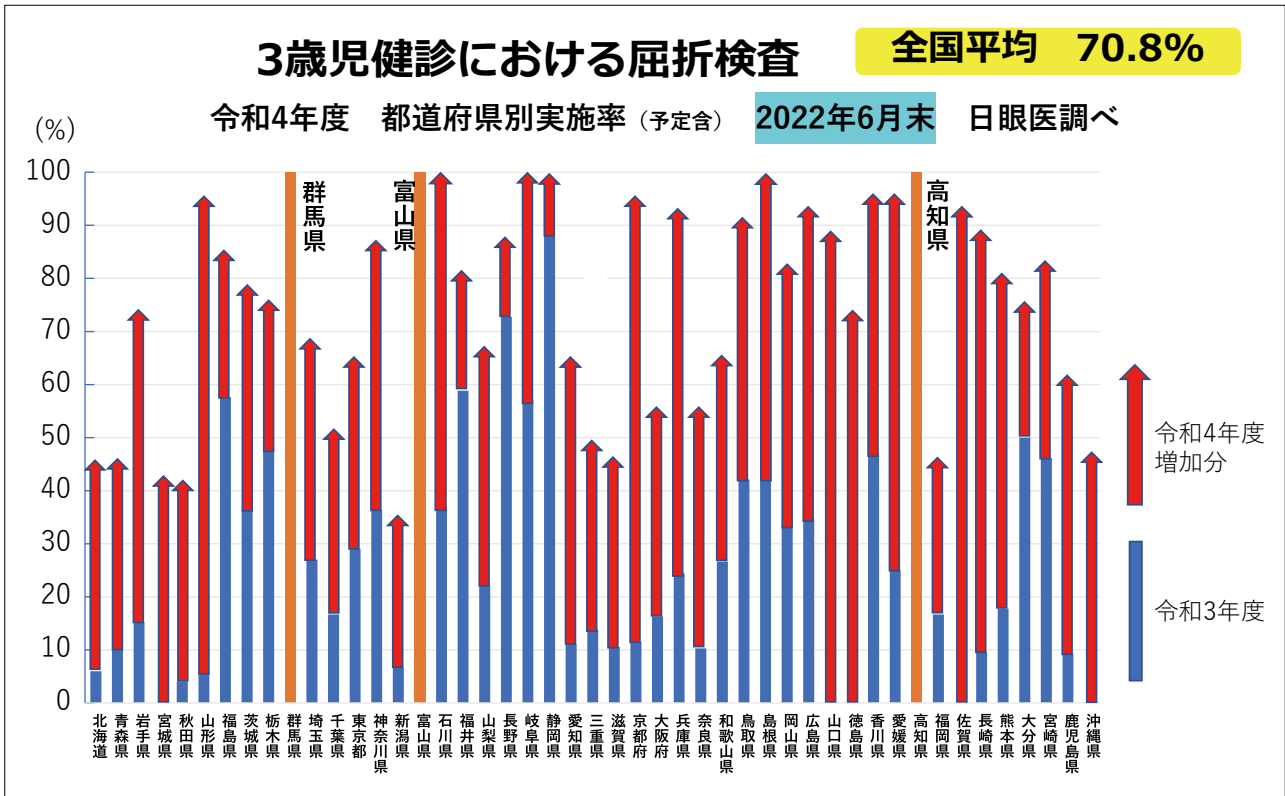


図2

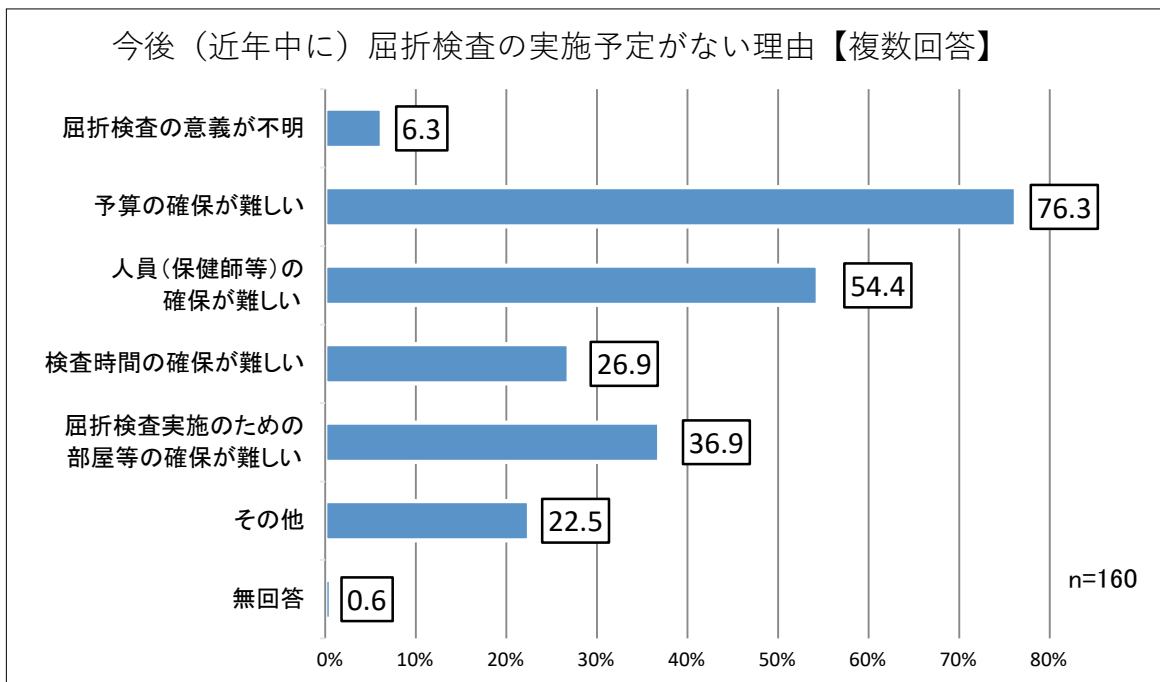


図3

「3歳児健診における視覚検査マニュアル」第7章も参考にいただければ幸いです。

将来を担う子ども達の目の健康推進のため、会員の先生方のお力添えをぜひよろしくお願いいたします。

す。なお今回の詳細な調査結果のまとめは、後日、本誌にて公表予定としています。

(文責 常任理事 柏井真理子)